

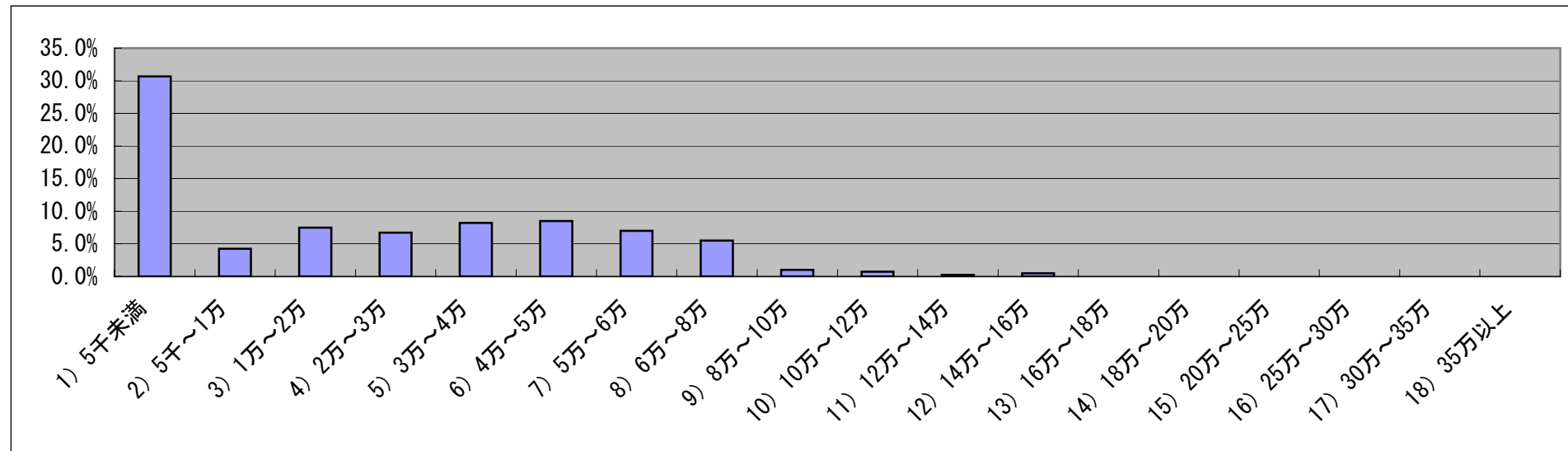
9. 特許出願の拒絶理由通知対応

(1)拒絶理由のコメント作成

質問1: 依頼人の要請により請求項1について拒絶理由通知を検討した上で減縮補正案を提案した後、依頼人都合で不出にしたときの手数料

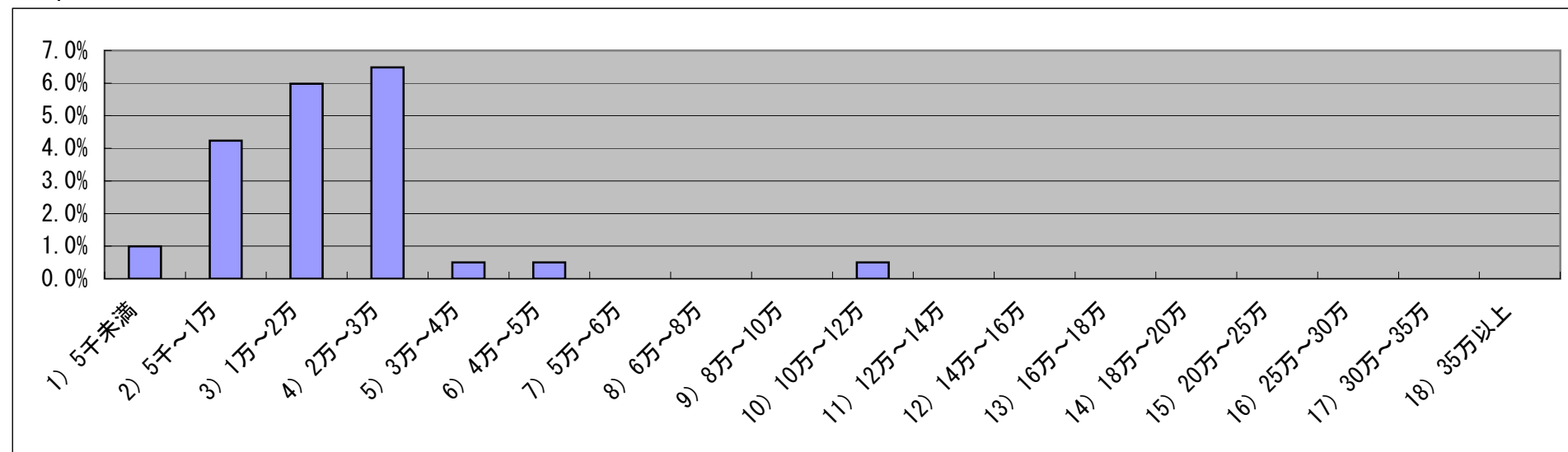
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
123	17	30	27	33	34	28	22	4	3	1	2	0	0	0	0	0	0
30.7%	4.2%	7.5%	6.7%	8.2%	8.5%	7.0%	5.5%	1.0%	0.7%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
4	17	24	26	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
1.0%	4.2%	6.0%	6.5%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



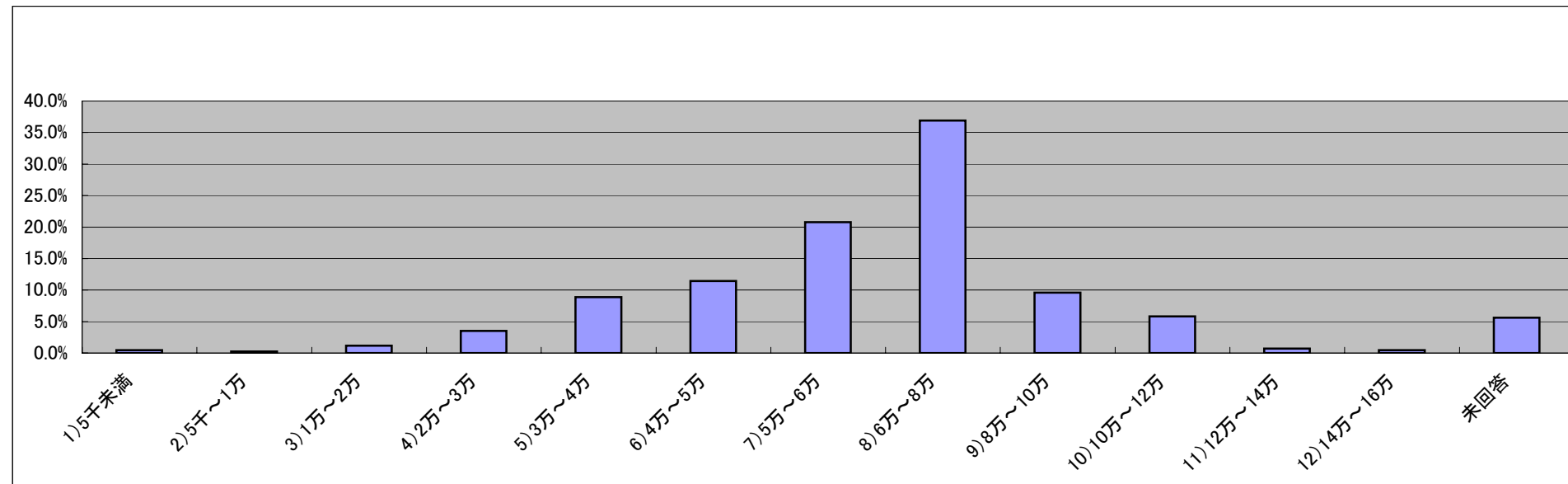
(解説) 拒絶理由通知を検討し減縮補正案を提案するまでの段階で、補正書提出のための重要な検討が済んでいるため、依頼人の都合で補正書が不出になっても要請に対する手数料は発生します。

未回答	無効	合計
54	3	401
13.5%		100.0%

(2)意見書提出

質問1:意見書提出の手数料(タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。公租公課を除く。)

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
2	1	5	15	38	49	89	158	41	25	3	2	0	0	0	0	0	0	24		428
0.5%	0.2%	1.2%	3.5%	8.9%	11.4%	20.8%	36.9%	9.6%	5.8%	0.7%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%		100.0%

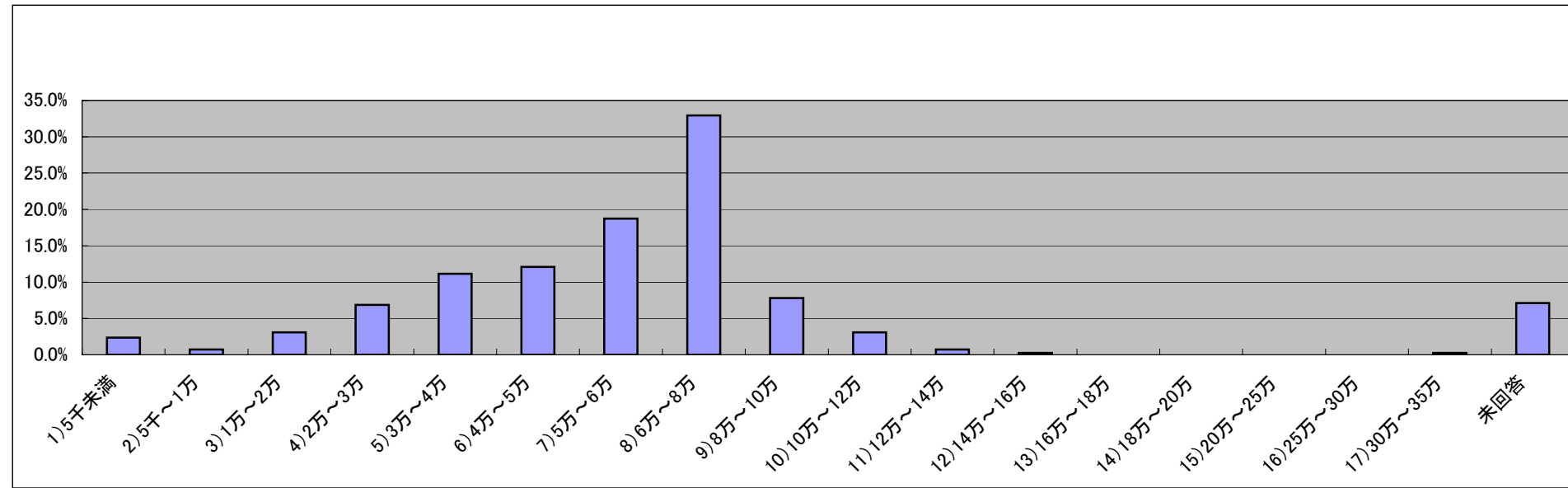


(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(7)を参照。拒絶を受けている請求項の数及び拒絶理由で引用された引用文献の数等により、手数と労力が違い幅があります。

(3) 手続補正書提出

質問1: 手続補正書(請求項の増加はなし。タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。特許印紙代及び公租公課を除く。)提出の手数料

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
10	3	13	29	47	51	79	139	33	13	3	1	0	0	0	0	1	0	30		422
2.4%	0.7%	3.1%	6.9%	11.1%	12.1%	18.7%	32.9%	7.8%	3.1%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	7.1%		100.0%



(解説) 「平成15年 事務報酬アンケート調査」(8)を参照。